



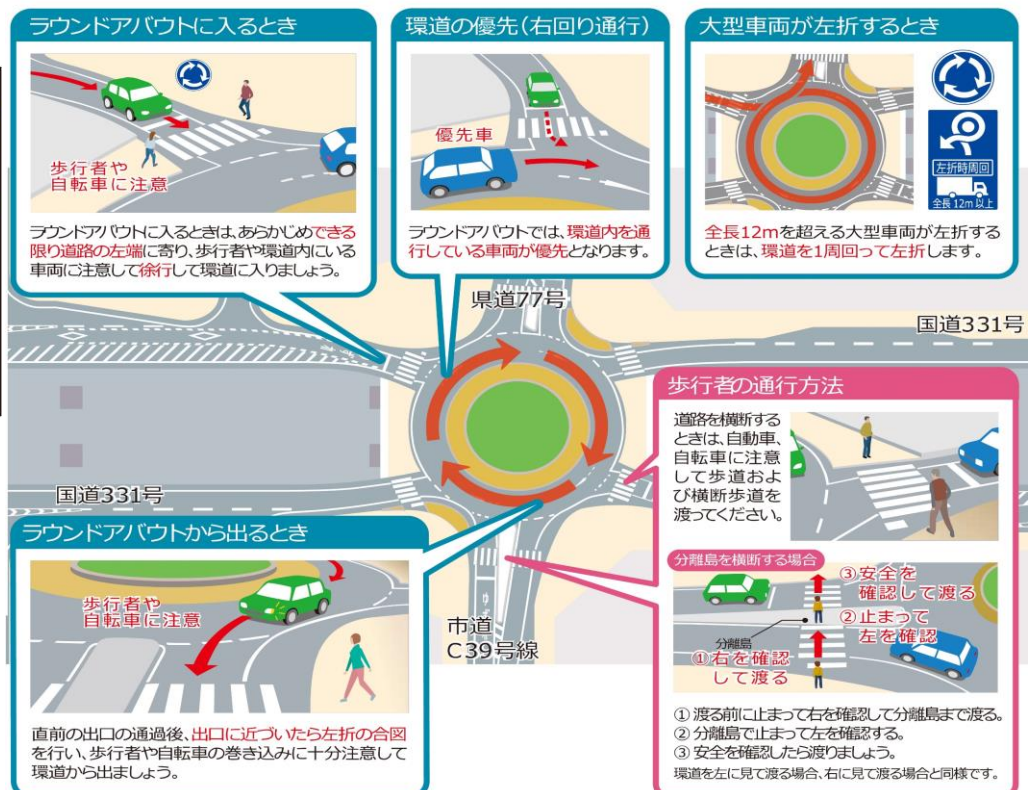
いとまん
【国道331号 糸満市に新たにラウンドアバウト完成】

～安全かつ円滑な道路交通のために～

- 導入場所：糸満市糸満地内（糸満道路高架橋下県道77号線との交差点）
- 完成日時：令和4年3月31日（木）
- 糸満道路高架橋下交差点の安全かつ円滑な道路交通を確保することを目的として、「ラウンドアバウト（環状交差点）」を導入しております。
このたび、令和4年3月31日に完成する運びとなりましたのでお知らせします。
- ラウンドアバウトの特徴
車両の通行する部分が環状交差点であって、道路標識により車両がその部分を右回り（時計回り）に通行することが指定されているものをいいます。また、環状内を走行する車両が優先されます。

ラウンドアバウト(環状交差点)の通行方法

位置図

ラウンドアバウトに入るとき
歩行者や自転車に注意
ラウンドアバウトに入るときは、あらかじめできる限り道路の左端に寄り、歩行者や環道内にある車両に注意して徐行して環道に入りましょう。

環道の優先(右回り通行)
優先車
ラウンドアバウトでは、環道内を通行している車両が優先となります。

大型車両が左折するとき
全長12mを超える大型車両が左折するときは、環道を1周回って左折します。

歩行者の通行方法
道路を横断するときは、自動車、自転車に注意して歩道および横断歩道を渡ってください。
分離島を横断する場合
① 右を確認して渡る
② 止まって左を確認
③ 安全を確認して渡る
① 渡る前に止まって右を確認して分離島まで渡る。
② 分離島で止まって左を確認する。
③ 安全を確認したら渡りましょう。
環道を左に見て渡る場合、右に見て渡る場合と同様です。

ラウンドアバウトから出るとき
歩行者や自転車に注意
直前の出口の通過後、出口に近づいたら左折の合図を行い、歩行者や自転車の巻き込みに十分注意して環道から出ましょう。

【問い合わせ先】

内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所 TEL098-861-2336(代)

副 所 長 大 城 元 秀 (内線：205)

交通対策課長 外 間 喜 之 (内線：471)

ホームページ：http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/